参考資料4-1

消防分野における最新技術活用検証事業につて

総務省消防庁

消防分野における最新技術活用検証事業

実施主体:消防庁 事業費 : 0.5億円

対象事業:調査研究事業

事業目的

関係省庁と連携して、スタートアップ企業等が開発した最新技術のうち、消防活動に活用できる可能性があるものにつ いて、消防機関とのマッチング、現場検証、横展開を通じて、消防分野への最新技術導入に係る手法の確立を図り、国 全体の様々な技術の現場活用の促進を目指します。

事業概要

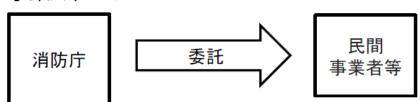
共同実施府省庁:内閣府、文部科学省、経済産業省 連携先:情報通信研究機構、防災科学技術研究所、

福島イノベーション・コースト構想推進機構、消防機関 内閣府はじめ各省庁、研究機関等と連携して、スタートアップ企 業などが開発した最新技術のうち、消防活動に活用できる可能性 があるものについて、企業等と消防機関が意見交換を行い、有効 件を共同で現場での活用検証を実施する機会がない。

最新技術を消防分野に導入するための具体的な手法が確立さ れていない。

スタートアップ企業などの最新技術と消防機関の現場ニーズを マッチングし、共同で現場での活用検証等を行うことで、消防分 野のみならず国全体への技術導入に係る具体的な手法を検討 する。

<事業スキーム>



実施イメージ

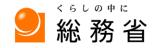
本事業で実施する取組



(技術的助言

本事業により得られる効果

関係省庁、研究機関等と連携して危険性の高い消防現場にお ける最新技術の社会実装を図ることで、消防庁のみならず国全 体の様々な技術の現場活用の促進に貢献する。



MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

令和7年9月12日 消 防 庁

消防分野における最新技術活用検証事業に係る 情報提供依頼 (RFI)

消防庁では、令和7年度より、関係省庁(内閣府科学技術・イノベーション推進事務局、内閣府防災、文部科学省、経済産業省)や研究機関等(国立研究開発法人情報通信研究機構、国立研究開発法人防災科学技術研究所、公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構)、消防機関と連携し、「消防分野における最新技術活用検証事業」を実施することとしました。

本事業は、内閣府事前防災対策推進費を活用して、スタートアップ企業等が開発した最新技術のうち、消防活動に活用できる可能性があるものについて、消防機関とのマッチング、現場検証、横展開を通じて、消防分野への最新技術導入に係る手法の確立を図るものです。

このたび、本事業の技術シーズに関する情報提供の依頼 (RFI: Request for Information) を以下のとおり実施することとしましたのでお知らせします。

1 概要

「消防分野における最新技術活用検証事業」において、消防分野における有効性の 検証を実施する技術課題(以下、「検証課題」と言う。)の選定に資する情報を収集す るため、RFIを実施します。

提供いただいた情報は、「消防分野における最新技術活用検証事業」の公募における 検証課題を設定するための基礎情報として活用予定です。

※情報提供いただいた技術シーズの全てが検証課題に反映されるわけではありません。 「消防分野における最新技術活用検証事業」の概要は内閣府ホームページ参照。 内閣府ホームページ

(https://www.bousai.go.jp/taisaku/suishinhi/pdf/saitaku05.pdf)

(事業の流れ※イメージ)

2 募集期間

令和7年9月12日(金) ~ 9月30日(火) 12 時まで

3 応募条件

次のうち、いずれかに該当する技術であること。

- 〇内閣府、文部科学省、経済産業省が実施する研究開発事業において研究された、または現在研究が進められている技術(例えば、SIPやSBIR制度に係る事業など)
- 〇国立研究開発法人情報通信研究機構、国立研究開発法人防災科学技術研究所において研究された、または現在研究が進められている技術
- ○公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構が支援する研究開発事業 において研究された、または現在研究が進められている技術
- 〇内閣府「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」に登録している技術

4 RFIにおいて期待する技術

消防分野において有効と考えられるものの、現時点では消防分野における有効性が 十分に検証されていない技術について、広く募集を行います。

なお、以下のような技術も対象となりますので、積極的な応募をお願いいたします。

- 他分野向けに開発された技術で消防分野への転用が期待できるもの。
- 〇 消防機関で既に導入が進んでいるが、従来の活用方法とは別の活用が見込まれる もの。

5 応募方法

以下の Web 入力フォームから、必要情報の入力してください。なお、他の提出方法 (持参・郵送・FAX・電子メール等) は受け付けませんのでご注意ください。

https://forms.office.com/Pages/ResponsePage.aspx?id=_6DkBnJJiOqvMEVxNhOTRE MqUvHz1vZDimRO2wFow3dUNjZRNVhLROVaQOEzTDIyRUZWRIVHQVQ1Uy4u



【お問合せ先】

消防庁技術戦略室

中嶋、西田、岩井、佐々木

電話:03-5253-7541

e-mail: gisei2_atmark_ml.soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しており

ます。送信の際には、「@」に変更してください